

第2次「山背五里五里のまち 創生総合戦略」（素案）に対するパブリックコメントについて

No.	項目	意見の要旨	意見に対する考え方	対応	意見区分
1	基本目標5 たくさん学べるまち	市には「若者の活気」が少ない。大学が1校（1学部でもよい）があればまちが活気づく。大学誘致を方針として記載するべき。	本計画の基本方針として、第1次計画で取り組んできた新名神高速道路の全線開通を核としたまちづくりを継承し、交流人口の増加を図るとともに、増加する交流人口を定住化に繋げるため、高齢者福祉の向上や子育て環境の充実、働く場所の確保など、子どもから高齢者までの多世代が暮らしやすいまちづくりをめざすものであり、若年層も含め定住化に向けた取組を進めていくものです。いただいたご意見は、所管課の事業・運営の参考とさせていただきます。	案のとおり	市民
	基本目標5 たくさん学べるまち	慶山市との交流について、どのようになっているのか。慶山市との交流は、現在の難しい日韓関係の緩和にも役立つと思う。少年サッカーチームの交流などを再開すべき。	慶山市との交流は、友好親善と相互理解を深めるため、現在も活発に行われており、令和2年3月には慶山市との交流を目的に市内在住の中学生を慶山市に派遣する予定としています。また、少年サッカーチームの交流についても、民間団体が主催し、令和元年7月に大邱よりサッカーチームが本市を訪問し、交流したところです。今後も友好親善と相互理解を深めるよう引き続き交流してまいります。	案のとおり	市民
3	全体	総合戦略はハード面よりソフト面を強化・実行すべき。	本計画の基本方針として、第1次計画で取り組んできた新名神高速道路の全線開通を核としたまちづくりを継承し、交流人口の増加を図るとともに、増加する交流人口を定住化に繋げるため、高齢者福祉の向上や子育て環境の充実、働く場所の確保など、子どもから高齢者までの多世代が暮らしやすいまちづくりをめざすものです。いただいたご意見のとおり、ソフト面を強化してまいります。	案のとおり	市民